

評価項目	評価基準	配点	評 点
1 全体の構成と適合性	市の事業意図、仕様を的確に理解した提案となっているか。 また、課題解決に向けて、当該事業をどのように展開していくか についての提案は妥当か。	10点	
2 業務実績及び実施体制	事業者としての実績は十分か。 業務が滞りなく履行できうる体制が提案されているか。 また、担当者（配置予定者）の経験等は妥当か。	20点	
3 効果・実現性① （庁内・庁外調整機能）	庁内外の調整方法等、実現可能なものとなっているか。 また、その工程は妥当であるか。	20点	
4 効果・実現性② （官民連携・国県補助）	官民連携の方策、国県等の協議について、十分なノウハウを持っているか。	20点	
5 創造性・技術	提案全体に創意工夫が見られ、独自の視点・手法が認められるか。	10点	
6 プレゼンテーション 及びヒアリング	提案内容に対して効果的なプレゼンテーションが実施できているか。 また、質疑に対する的確な回答ができているか。	10点	
7 費用見積	提案内容を踏まえ、適切な価格であるか。（相対評価） （提案者が一者の場合は、提案内容との相対評価）	10点	
	合 計	100点	計 点